

事務事業評価シート

(H.28)No.	4158	(H.27)No.	4158
-----------	------	-----------	------

事務事業名	社会資本整備総合交付金事業(交通安全施設整備)(用地対策室分)		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	用地対策室	米山 賢	

会計区分	事業コード	391302
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 土木費	社会資本整備総合交付金事業(交通安全施設整備)	
項 道路橋梁費	(小事業名)	
目 交通安全施設費	社会資本整備総合交付金事業(交通安全施設整備)	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本施策	4	総合的な交通対策の推進
	施策	2	道路整備
	小施策	3	快適な道路環境の形成
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
通学道路の整備により、安全な道路環境の形成に努めます。
事業内容
通学児童の安全で快適な通行を確保するために、通学道路を整備します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	歩道整備 1路線 <H.26繰越分> ・用地費 2件 1,847千円 ・補償費 1件 4,336千円 ・委託料 1件 972千円	歩道整備外 5路線 ・用地費 4,001千円 ・補償費 5,000千円 ・手数料 500千円

H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	(7,155千円) 0千円	9,501千円	2,000千円	2,000千円	2,000千円
内訳(千円)					
国・県支出金	(3,936) 0	4,900	1,100	1,100	1,100
地方債	(3,200) 0	4,600	900	900	900
その他()					
一般財源	(19) 0	1	0	0	0
人工数					
職員	(0.45人)	0.40人	0.40人	0.40人	0.40人
臨時職員等	(0.00人)	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費	(3,420千円) 0千円	3,040千円	3,040千円	3,040千円	3,040千円
①+②総事業費	(10,575千円) 0千円	12,541千円	5,040千円	5,040千円	5,040千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
早期の事業効果を発揮するため、工事部門と連携し買収を進めました。今後も交通環境の悪化に伴う安全整備は、地域と連携した計画的な取り組みが必要です。	安全な交通環境の整備を最優先に、計画的な整備に取り組みます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	道路交通環境の改善と安全対策の推進を進めます。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある(※検討内容を記載→)	関係地域と具体的な内容について協議を行ってまいります。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
道路交通環境の整備や安全対策は優先すべき課題であることから、引き続き整備に必要な用地の取得に取り組みます。	